

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

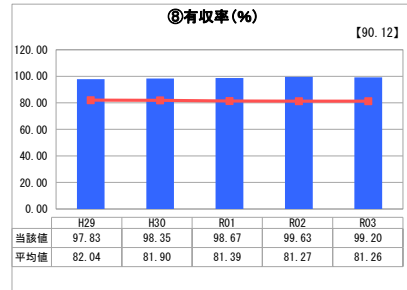
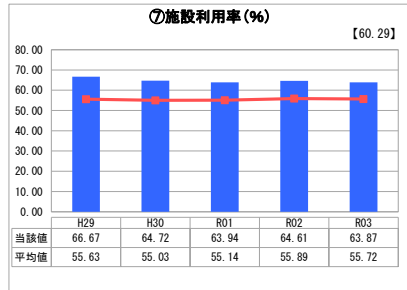
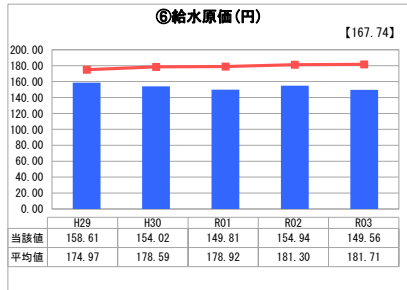
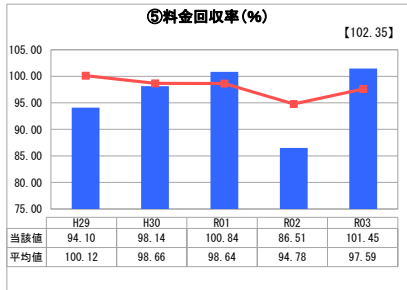
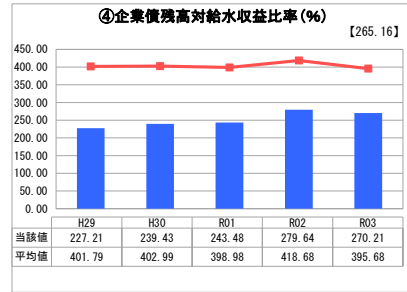
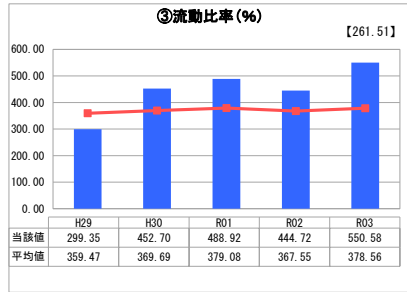
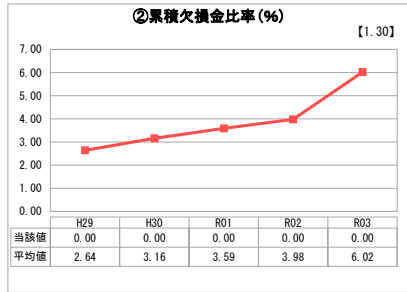
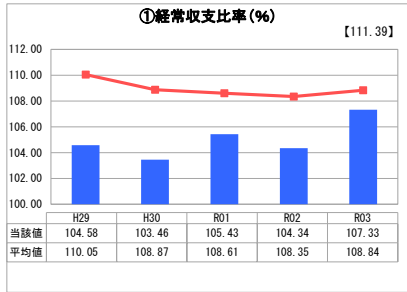
石川県 内灘町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	63.74	99.01	2,662	

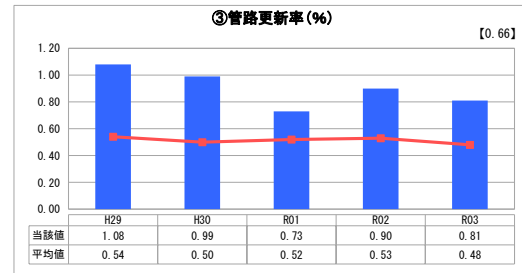
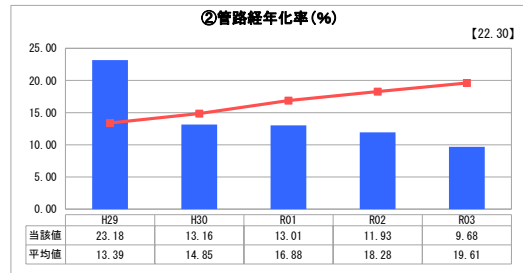
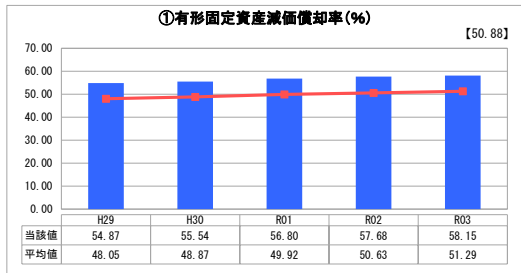
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,276	20.33	1,292.47
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
25,906	6.66	3,889.79

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は、黒字を示す100%を上回っている。料金回収率は、令和2年度において新型コロナウイルス感染症の拡大に係る経済対策として4ヶ月間の基本料金を免除したことにより大きく落ちこんだが、令和3年度は例年並みの水準に戻り、その他の指標についても良好な数値であり、健全な経営状況となっている。

また、給水原価は類似団体平均値を下回り、施設利用率は平均値を上回っていることから、施設の効率性は比較的良好と判断される。

有収率は、老朽管の計画的な更新や漏水調査等により平均値を大きく上回っており、高い収益性を維持している。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、平均値を上回っており施設の老朽化が進んでいると判断される。

一方で、管路経年化率は平均値を下回り、管路更新率は平均値を上回っていることから、計画的に管路の更新及び耐震化が行われているといえる。

今後もアセットマネジメントに基づき、適切に施設の更新事業を実施する必要がある。

## 全体総括

現段階では、経営の健全性及び効率性並びに収益性は良好であるといえる。

しかしながら、施設の老朽化が比較的前進しており、今後、施設更新費用の増加が想定されるため、経営戦略に基づいた計画的な施設の更新と経営の健全性の確保の両立を図っていく必要がある。